



五十一



五十二

五十三

如木ぬふりめつふ



ほろふ移らんよとありうしき候にこ叙候るる
のよそりい^{ナカ}舞光のそやとよりうら勢たすひけ
とんとりもほほまあり数子ののれん^百百も
あちのれハつうま十二あひよとてあまそひまの
こくたあしそまげさうめひありさ候あつ
たつとまほひあり

元一

涉舞礼乃事 付 全信燈ごゆる

死^り後^ごを^をハ^ハわ^わて^てと^とあ^ある^るま^ま事^事あ^ある^る縁^縁が^が其^其の^の活^活
舞^舞礼^礼と^と全^全信^信子^子終^終た^たく^くま^まつ^つり^り七^七分^分の^のと^と全^全
々^々の^のそ^それ^れと^とり^りさ^さ活^活く^くま^ま十^十大^大涉^涉舟^舟あ^ある^る候^候た^た
ま^ま十^十六^六舞^舞らん^{らん}八^八全^全々^々ま^まん^んま^まら^らん^んて^てま^まん^んと^と後^後
ま^まと^とま^ま八^八百^百の^の舞^舞らん^{らん}あ^あれ^れと^とあ^ある^る信^信燈^燈氣^氣併^併